



のりめん

滝之神の法面(急斜面)、抜本対策へ！

これまでの経過

吉野・滝之神の法面については、「住みよい吉野をつくる会」の皆さんと10年以上にわたって抜本的な安全対策を求める要望書を提出し、市議会でも取り上げてきました。2023年にはイノシシによる落石、2022



滝之神の法面(急斜面)の状況

4年には大雨による崩落などが起こり、そのつど安全対策を求めてきました。県も安全対策を実施してきましたが、日頃から渋滞を引き起こしている同区間で長期間の車線減少をすることになり、吉野の地域住民の皆さんの通勤等に大きな影響を与えました。

令和7年1月20日、調査・設計の進捗について「住みよい吉野をつくる会」と県当局と直接協議を行いました。大園市議、たいら県議も同席しました。県当局としては、これまでの安全対策の説明と今後の調査の範囲などを示したうえで、令和7年度までかけて問題の区間全体の調査を行い、工

抜本的な改善に向けて

港と市内を結ぶ緊急輸送道路として県が指定している重要な道路でもあるため、「抜本的な改善を求める要望書」を「住みよい吉野をつくる会」と大園たつや市議、たいら行雄県議同席のもと、県に提出し、令和6年度予算で調査・設計の費用が計上されていました。

令和7年度予算での取組み

法などを含む設計まで進みたいとの考えを示しました。(左写真)



「住みよい吉野をつくる会」と
県当局と直接協議

大園たつや市議、
たいら行雄県議
も同席

県議会議員
たいら行雄



今後とも
**安心安全な
まちづくり**に
取り組みます！



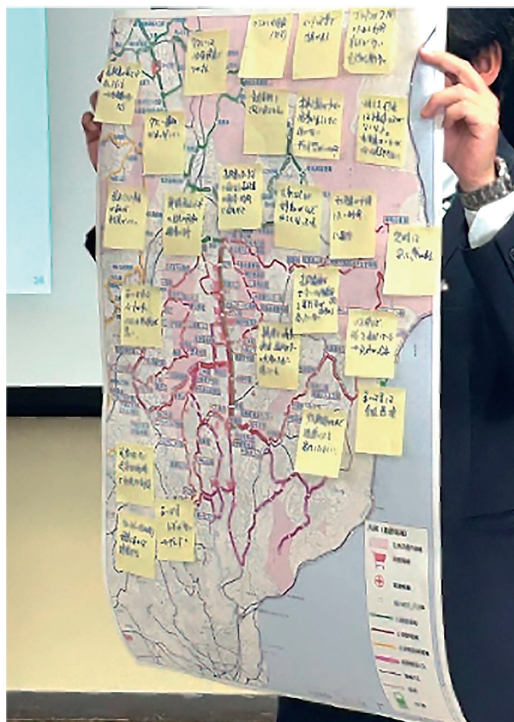
市議会議員
大園たつや

吉野
地域の

「あいばす」や「循環バス」が 減便に！

最近、運転手不足や経
営不振から全市的にも路
線バスの減便や廃止が相
次いでいますが、その影
響で吉野地域でもあいば
すや循環バスの運行の見
直しが行われます。

市も地域の声やニーズ
をつかもうと地域懇話会
などを開催しています
が、なかなか利用者増に
つながっていません。他
の地域では乗り合いタク
シーに変更となることも
あります。



吉野地域懇話会で出された意見



あいばすの見直し

寺山方面第6便（17時台）の廃止

循環バス（南国交通自主運行路線）の見直し

◎ 利用者の少ない3便の廃止

川上・大明丘コース（西回り）

16時20分発

磯山コース（東回り）

7時30分発、17時10分発

◎ 祝日の運休（全8便）

川上・大明丘コース全5便

磯山コース3便（市2便除く）

◎ 運行ダイヤの変更

川上・大明丘コース（西回り）

8時18分発→10分発

川上・大明丘コース（東回り）

14時40分発→15時10分発

磯山コース（西回り）

9時20分発→8時50分発

お困りごとは
ありませんか



日本共産党 大園たつや市議等がご相談にのります。

無料 生活相談

日本共産党吉野事務所（吉野町 2928-18）

電話 090-3010-1201（大園たつや携帯）

